

2020年度 よくあるご質問

※この度はWEB説明会にご予約いただき、誠にありがとうございます。以下によくある質問と回答をまとめますので、ご活用ください。

<学校のコース・教育活動について>

Q. 海外短期研修は希望した場合、全員参加可能ですか。

A. 希望者が定員を大幅に超える場合は選考いたします。対象は高校生としております。

Q. 補習や講習はありますか。また、自習室はありますか。

A. 受験学年を除き、原則、開講しません。その一方で、外部企業と連携をし、各個人が放課後に質問できる体制（チューター制度）をより充実させます。自習室はご用意してあります。放課後は下校時間まで、静かな環境で集中して勉強に取り組むことができます。

Q. オンライン授業はどのように取り組んでいますか。

A. 校期間中の学習につきましては、タブレットを活用し学びを継続しております。

各クラス時間割が定まっており、各教科でスタディサプリ、ロイロノートといった学習アプリなどを用いています。教科によってはAIを取り入れた学習教材も活用しております。

また、教員への質疑応答や授業配信にも利用し、宿題や課題の配信などにも欠かせないものとなっています。一方、生徒の精神的な不安を軽減する上でも毎日朝と帰りはZOOMによるHRを行っています。教員は生徒と顔を合わせながらモチベーションのコントロールなどを行っています。個人面談も行い生徒が今何に困っているのかなどを聞きフォローしています。

<学校生活・男子受け入れについて>

Q. 今年度の男子入学者数と活動の様子を教えてください。

A. 今年度の男子在籍学年は以下になります。

中学1年生 全生徒数：177名（男子：71名 女子：106名）

中学2年生 全生徒数：137名（男子：29名 女子：108名）

高校1年生 全生徒数：464名（男子：173名 女子：291名）

昨年度は新たな同好会を設立や委員会活動など学校活動において大きな活躍を見せております。

今年度は高校も共学化となり、ますます活躍が期待できます。

Q. 男子生徒の部活動はどのようになっていますか。

A. 現在ある部活動については、男子も参加できます。現在ないものについては、生徒が提案することで、新たに作る事が可能です。同好会からのスタートとなりますが、年次を重ねる中で規模を大きくし、部に昇格することができます。昨年度はサッカー・中学硬式テニス・レゴといった同好会が新たに設立されました。（2020年3月時点）

Q. 自転車通学についてルールはありますか。

A. 学年を問わず、自転車での通学が可能です。距離の制限はありません。最寄駅の駐輪場を利用して、電車と自転車を併用して通学している生徒もいます。

Q. 携帯電話の持ち込みは可能ですか。

A. 可能です。ただし、校舎内では電源を切り、ロッカーで管理し、登下校中はマナーを守って使うように指導をしています。

<進路について>

Q. 中高の接続はどのようになっていますか。

A. 原則、高校へ進学することが可能です。ただし、ハイグレード、PBL インターナショナルについては、別途選考いたします。

Q. 高大の接続はどのようになっていますか。

A. 本校では武蔵野大学に優先的に進学できる制度があります。学部・学科ごとに基準があり、それを満たすことができれば人数枠の制限なしに進学可能です。なお、併願推薦基準は単願よりもやや高めの設定となります。

※履修科目や出席日数の条件も学部・学科によって異なります。

<本校の入試について>

Q. 帰国子女入試はありますか。

A. 昨年度より実施しております。原則、「海外在住1年以上、帰国後3年未満」を帰国子女の要件とし、保護者の元から通学できることが出願資格となります。試験内容も一般的な教科試験と英語力を問うものと問わないものの2種類をご用意いたします。ただし、高校入学の場合、英語のみを用いて入学できるのはPBL インターナショナルのみとなります。

詳しい内容は募集要項でご確認ください。

また、上記要件とは異なる場合で受験を希望される場合は、別途個別にご相談ください。

その他、個別で質問したいことなどございましたら、以下アドレスにて受け付けています。

なるべく早くご回答差し上げますので、遠慮なくご活用ください。

■連絡先

sodan@musashino-u.ac.jp (入試広報部まで)